

平成20年度事務事業評価表	担当	市民病院 事務局	内線等	1224
---------------	----	----------	-----	------

事務事業名	未収金管理事務事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)				
基本目標	3. 健康で安心して暮らせるまちづくり	施策名	医療	
基本目標、施策に対する貢献度	2点 施策の達成にある程度効果があった			
市長マニフェスト	医療充実のまちづくり			
市長マニフェストの執行状況	3点 実施中であるが、達成できるには課題が多い			

#### 事務事業の内容

対象(受益者)	医療費未納者に
手 段	催告、面談、集金等をし
成果、目標	負担の公平性を図り、病院の健全経営をめざす。

#### 成果指標

成果指標名	未収金発生率	1件当りの未収額		
成果指標の説明	$(\text{窓口診療未収額} / \text{窓口診療調定額}) \times 100$	窓口診療未収額 / 窓口診療未収件数		
指標の推移	平成19年度決算(実績)	平成20年度決算(実績)	平成21年度予算(計画)	
成果指標	4.0%	4.7%	3.8%	
成果指標	31,972円	29,227円	28,571円	

#### 事業の概要

項 目	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度計画
窓口診療調定額	1,254,407,895円	978,242,816円	1,050,000,000円
窓口診療未収額	50,228,206円	46,413,262円	40,000,000円
窓口診療未収件数	1,571件	1,588件	1,400件

事業にかかる人工

(単位：人)

人工計	0.70人	次長 課長級	0.70人	補佐級	0.00人	係長級	0.00人	一般職	0.00人	非常勤	0.00人	再任用	0.00人
-----	-------	-----------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

人件費 を含む 事業費	事業費	0
	人件費	7,000
	合計	7,000
財源 内訳	特定財源	0
	一般財源	7,000

事業の仕分け

A 現行どおり市が実施	説明	未収金の回収については、「サービサー」という債権回収会社へ委託する方法もあるが、回収金額に対して支払う委託料が高額であること、未納者へ与える感情的なマイナスも考えられるため、現時点では、現行どおり市が実施することが望ましいと考える。
-------------	----	--

総合評価

総合評価	B 事業の進め方に改善の余地がある
------	-------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	<p>入院中の患者で医療費の相談を受けた場合、患者の自己負担支払額をなるべく軽減するために、高額療養費受領委任や高額貸付制度、出産育児一時金受領委任制度等の医療制度を利用するように勧め、さらに支払いが困難な場合、分納を認め支払計画を定めてお支払いしていただくような対応もしている。</p> <p>現金を持たない方や遠隔地の受診者に対応すべく、クレジットカードによる支払いについては、平成20年8月から導入した。</p> <p>また、未収金回収のための訪問を平成20年度より毎月1回行うこととした。</p>
現在の課題、問題点	<p>医療費制度については、毎年変更するため、改正された情報を正しく理解し、患者の支援を行わなければならない。</p>
今後の改善計画	<p>改善点で触れた未収金回収のための訪問は、現在までは昼間に行っていたが、不在が多いため、夜間の訪問を開始する予定をし、未納者と直接面談する機会の増加を図る。</p>